

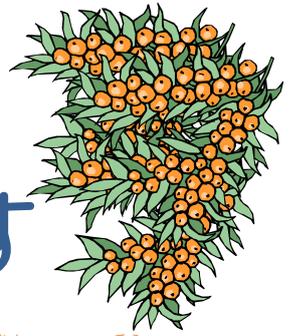


きょうと市

えいせい かんきょうけんきゅうしよ

衛生環境研究所

にゅーす



へいせい ねんど No.2 (つうかん 112号)



とく しゅう 集

しみん けんこう あんぜん まち 市民の健康と安全を守るために

ごあいさつ

わたくし きょうとしえいせいかんきょうけんきゅうしよ、しょくひん みず たいき、そのほか、にちじょう せいかつ に密接に関係している様々なものを対象に検査を行っていますが、これら検査に共通しているのは、わたしたちの行うすべての検査の目的が、「市民の皆さんの健康と安全を守る」ということです。

あつかうのは「もの」であっても、その裏側には必ず「ひと」がいる。そのことを常に念頭におきながら、わたしたちは日々、業務にたずさわっています。

こんかい は、さくねん 1 1月に実施した「けんこうききかんりくねん 健康危機管理訓練」をごしょうかい 御紹介します。

この訓練では、「しゅうだんはっせい 集団発生したげんいんふめい 原因不明の健康被害」を想定し、じょうほうの収集と検査を行い、その「けんこうきき 健康被害」を引き起こした原因物質を特定します。

訓練にはせいさくせい と同時に迅速性が要求され、げんいんぶつしつ 原因物質を特定するには、ちくせき 蓄積された経験と確かな技術が必要です。研究所の職員は、訓練を通じて実戦感覚を養い、あす 明日にでも起こるかもしれないけんこうきき 健康危機に備えています。

今回の記事を通して、あまり知られることのないとうけんきゅうしよしょくいん 当研究所職員の日々の研鑽のさまを、ようやく 皆さま方にごしょうかい 御紹介することができ、かんがいぶか 感慨深いものがございます。

今後とも、きょうと市民の健康と安全を守る、きょうとしえいせいかんきょうけんきゅうしよ 活動にごりかい 御理解とごきょうりやく 御協力を賜りたく、おねが お願い申し上げます。

へいせい ねん がつ 平成23年1月

きょうとしえいせいかんきょうけんきゅうしよちやう いしかわ やすひろ 京都市衛生環境研究所長 石川 和弘